結 ゆいっこ 盛岡新聞
ぼくらの復興支援 IWATE YUICCO
vol.41 発行日／2015.2.24
編集・発行／いわてゆいっこ盛岡
〒020-0866
岩手県盛岡市本宮 5-10-15-115 号棟
Tel：070-5622-1798（10～16時）
Mail…… morioka@yuicco.com
Blog …… http://yuicco.com
Twitter …… iwate_yuicco

活動報告

高浜クリスマス会&大忘年会

…12/21（日）宮古市 高浜

まずは、この活動に招待していただきありがとうございました。今回はその際に、特に印象に残った点を三つあげ、それを感想とさせていただきます。

一つ目は、やはり妖怪体操です。動画を見れば確認できるように、大好評でした。主に大人に人気でしたね。ただ、子どもたちは少しおとなしかったように見えます。初めてのあの場の訪問でしたので、子どもたちがおとなしい子が多かっただけかもしれませんが。もしかしたら踊っていたメンバーが異色すぎて圧倒されていたのかもしれません。子どもたちが踊りに入ってこれる工夫をしてみるのもありなのかな……と私は思いました。

二つ目は、日本酒の飲み比べです。今回来てくださった方々のほとんどが女性だったので、あまり挑戦してくれる人がいなかったかもしれません。ただ、片付けの際に、男性の方たちが「町内会で是非やってみたい」と言っていましたので、男性にはきっと関心があるイベントなのだと思います。

三つ目は、来客数です。『いわてゆいっこ盛岡』が忘年会をやるとイベントの募集をかけただけで、たくさんの人数のお客様が来ていました。そこから震災からずっと築き上げてきた信頼が見えた気がしました。今、新しい団体がイベントを起こしても人が来ないケースは結構ありますので、本当にこのつながりを今後も大切にしてほしいと思いました。

復興支援は、3年から5年が一番難しい時期であるとよく耳に入れます。活動を続けることは、とても大変ですよね。私が上記したことを勝手に述べるのは、おこがましいかもしれませんが、『いわてゆいっこ盛岡』さんは、本当に価値ある団体だと思いますので、是非今後も活動を続けていただきたいです。

最後に、また何か活動がありましたら、声をかけていただければ幸いです。この度は本当にありがとうございました。

＜中村＞

山田クリスマス会

…12/23（火・祝）宮古市 山田

ポジティブ盛岡さんから依頼を受け、ボランティアとして岩手県山田町の仮設住宅3ヶ所、老人福祉施設など2ヶ所を訪ねて、X'masのイベントを開催して来ました。ゆいっこボランティアとして5名、ポジティブ盛岡さんや他のボランティアさん達5名、合計10名のボランティアサンタクロースです。　朝6:45分集合し、荷物の積込に始まり、盛岡の事務所に帰り着き荷物を降ろしたのは21時頃になっていました。長い時間、ハードなスケジュールで帰りのバスでは疲労が隠せない中でも、参加された皆さんの、充実された表情が印象的でした。

仮設住宅や山田体育館など、子供達がいる場所では「着せ替えゲーム」「妖怪体操」で盛り上がり、子供達も一緒に踊ってくれ、楽しんでくれていました。

老人福祉施設では、93歳のお祖母ちゃんが涙を流して「嬉しいよ」と言って下さったり、「盛岡さんさ踊り」を一緒に踊って下さる方がいたり、大人の方向けのゲームを楽しんだり、ギターの弾き語りで皆さんで歌を歌ったりと、普段は出来ない体験に、喜んで頂けました。また、プレゼントを渡しながら、話しが出来、短い時間ながら心の触れ合いがあったように感じました。

早朝の路面の凍結や雪で、到着時間が遅くなり、大変申し訳ありませんでした。各会場で、X'masらしい楽しい1日になったと喜んで頂いて…胸がいっぱいになりました。

個人的には、昨年に引き続き2度目の参加で、施設の92歳のお祖母ちゃんに「前にも来たでしょ、覚えてるよ」と言われ胸がぐっと詰まりました。

ボランティアの語源は「ボランタリー」です。聖なるX'masボランティアイベントを通して、原点に立ち帰り、ボランティアの意味を考える良い時間となりました。事前にプレゼントを詰めてくださった方達など、協力いただいた皆さんに感謝しています。また、今年もこのような貴重なボランティアに参加出来た事に感謝しています。皆さん、お疲れ様でした。そしてありがとうございました。

＜及川＞

2014年　総括

ゆいっこ盛岡としての目的がはっきりせず、活動自体も曖昧になってしまった 2013 年。そして 2014 年もなかなか明確にできず苦しい時期でもありました。しかし、スタッフ内で色々と話し合い、ゆいっこ盛岡として沿岸の皆さんに何ができるだろうか、そしてどんな事が困っているのだろう。望まれているのだろう。。。そういうことを考えた上で、ゆいっこ盛岡としてのミッションを2つ掲げることにしました。

1. 宮古（高浜・磯鶏・田老）の方々の復興の為に、交流を通して楽しみながら被災地のニーズを知り、自立を目指す方のお手伝いをする。
2. 被災地と盛岡を繋ぎ、風化を防止するため、自治体等主催するイベントや盛岡広域での（復興）イベントの周知・参加協力する。

当たり前の事ですが、ただ何となく活動するのと目的を持ちながら活動するのとではついてくる結果も全く違います。私たちは何がしたいのか、そこを心に刻みながらこれからも活動を続けていきたいと思います。

また 2014 年も、ゆいっこ盛岡にたくさんのご支援をいただきありがとうございました。

近藤　幸司さま　　じゃじゃおいけん　及川さま
よしみず　ひでひこさま　　田口　夏樹さま
六波羅　弘子さま　　浅井　聡之さま
エフテック労働組合さま　　しむら　きょうこさま
平沼　知明さま　　藤原　慧矢さま　（順不同）

皆様から温かい支援金をいただき、心から感謝しております。他にも、ボランティアとしてのご支援、アドバイスとしてのご支援など、皆さんからたくさんのご支援を頂けたおかげで現在も活動することができております。

来年 2015 年も様々な活動を続け、宮古の方のお手伝いができれば。と思っておりますので、ごれからもご支援の程よろしくお願い申し上げます。

＜いわてゆいっこ盛岡　代表　吉田圭祐＞

活動記録（H26年12月）

日(曜日)	活動内容
12/21（日）	●高浜クリスマス会＆大忘年会（宮古市 高浜）
12/23（火･祝）	●山田クリスマス会（宮古市 山田）

支援金をありがとうございました！

【支援金総合計】(H26年12月31日現在)

¥ 2,655,220 ※日本財団、赤い羽根共同募金、NPO法人青年協議会からの支援金を除いた金額となっております。

【支援金をいただいた方】(H26年12月)

六波羅 弘子 さん　（12/25）
田口 夏樹 さん　（12/30）

おゆずりください!!

着物ハギレ

岩手県宮古市で被災された「あねさん」達が運営する手作り小物ショップ「あねさんショップ」では、商品製作の材料等のご支援をお願いしています。ご家庭で不要になった物がありましたらご協力をお願いします。

＜募集内容＞

●着物ハギレ生地（絹。仕立ててあるものはそのままで）
●着物帯（絹）●ミシン●小さいアイロン●布団皮の見本
●アクリル毛糸（新品･並太･明るい色）

お問い合わせ・送付先は＜あねさんショップ＞まで
住所／〒027-0025　岩手県宮古市実田1丁目3-34
電話／0193-77-3967
注）住所･電話番号が変わっています

支援金を募集しております

被災地への支援活動に使う支援金を随時募集しております。無理のない範囲でご協力いただければと思います。振込は下記口座までお願いします。

◆ゆうちょ銀行
記号／18350　番号／6602251
名義／いわてゆいっこ盛岡（イワテユイッコモリオカ）
※他金融機関からの振込の場合
店名／八三八（ハチサンハチ）　店番／838
預金種目／普通預金　口座番号／0660225
名義／いわてゆいっこ盛岡（イワテユイッコモリオカ）

◆岩手銀行
店番／107　口座番号／2061680
預金種目／普通預金
名義／いわてゆいっこ盛岡　代表理事　立花有彩
（イワテユイッコモリオカ　ダイヒョウリジ　タチバナアリサ）

「ゆいっこ盛岡新聞」は、いわてゆいっこ盛岡ホームページよりPDFでご覧いただけます。郵送をご希望の方は電話やメールにて事務局にお知らせください。

助成 日本財団 The Nippon Foundation

災害ボランティア・NPO活動サポート募金

この事業は赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」の助成を受け実施しています。

NPO法人青年協議会
http://seinen-kyougikai.jp/wp/